



尿検査で早期発見！
早めの対策で認知症リスクをしっかりとケア

(株)アミンファーマ研究所は、認知症や脳梗塞の早期発見を実現する検査技術を持つ
千葉大学発のヘルステック企業です。

高精度かつ安全な脳疾患リスク検査を開発し、予防医療の未来を切り拓くとともに、
広く社会に貢献することを目指しています。

社名： 株式会社アミンファーマ研究所
代表： 代表取締役社長 五十嵐一衛
所在地： 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-15
千葉大亥鼻イノベーションプラザ402
設立： 2007年4月
従業員： 4名
事業内容： 医療に附帯するサービス業



認知症は、患者ご本人だけでなく、その周囲にいる家族や介護者、さらには社会全体に大きな影響を及ぼします。この深刻な社会問題に対して、私たちは、「バイオマーカーとAI技術」を駆使して解決策を提供したいと考えています。特に、認知症の早期発見と予防は、発症後の生活の質を大きく左右するだけでなく、家族や介護を行う方々の負担を軽減するためにも重要な課題です。

私たちは、尿検査を用いた非侵襲的な検査法の開発を通じて、誰もが手軽に認知症検査を受けられる体制を整えていきます。そして、より多くの方々が早期に対策を講じ、健康的な生活を送れるようサポートすることを目指しています。

この事業は、社会に貢献する重要な使命だと考えています。共に協力し、認知症の早期発見と予防に努め、ご本人とご家族の未来をより良いものするために、強力なパートナーシップを築いていきたいと思えます。



五十嵐一衛
(株)アミンファーマ研究所

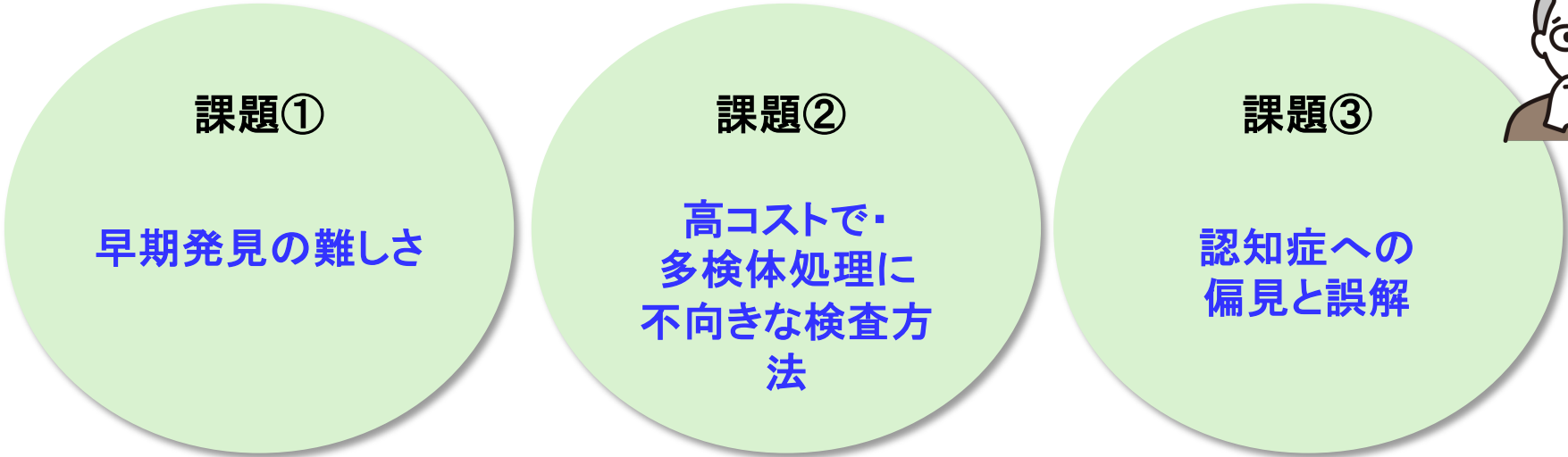
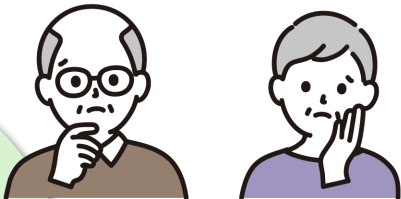
「脳の健康寿命を延ばしたい！」

解決したい課題

現状

認知症の患者数は、今後さらに増加すると予測されています

認知症



「尿検査を活用した認知症リスク検査」を通じて課題解決に取り組みます

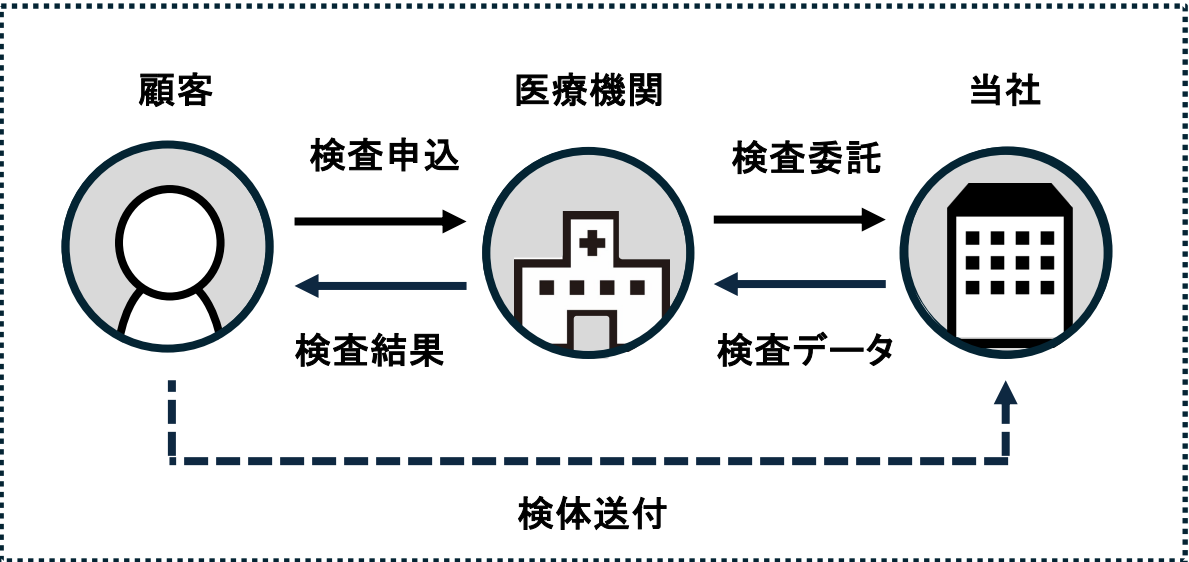
ALZインデックス™ とは

特長 1

医療機関・自宅で尿を採取するだけで認知症リスクを把握できます

特長 2

「検査結果」と「健康管理アドバイス」で健康的な毎日をサポートします



報告書見本

発行日: 2024/07/23

ID	
氏名 1	

判定結果

判定	予測スコア	測定項目
正常域	0.05	アクロレイン代謝物
		タウリン
基準値	0.46未満	236 nmol/mg Cre
		476 nmol/mg Cre

予測スコア: 検査時点の年齢、尿中アクロレイン代謝物、尿中タウリンのデータからAI解析によって算出

あなたは 正常域 判定です。 予測スコアは 0.05 です。

今回の検査では認知機能のリスクは低いと考えられますので、今後も健康的な日常生活を心がけましょう。
ご自身の状態を把握するため、この検査の継続的な受診をお勧めします。

※認知機能リスクは予測スコアとして表しており、この数値が高いほど将来の認知機能リスクが高まります。
検査結果が直ちに「認知症」を示す訳ではありません。また、この数値が低くても、将来にわたり「認知症」を発症しないことが保証されるものではありません。

検査結果

健康管理
アドバイス

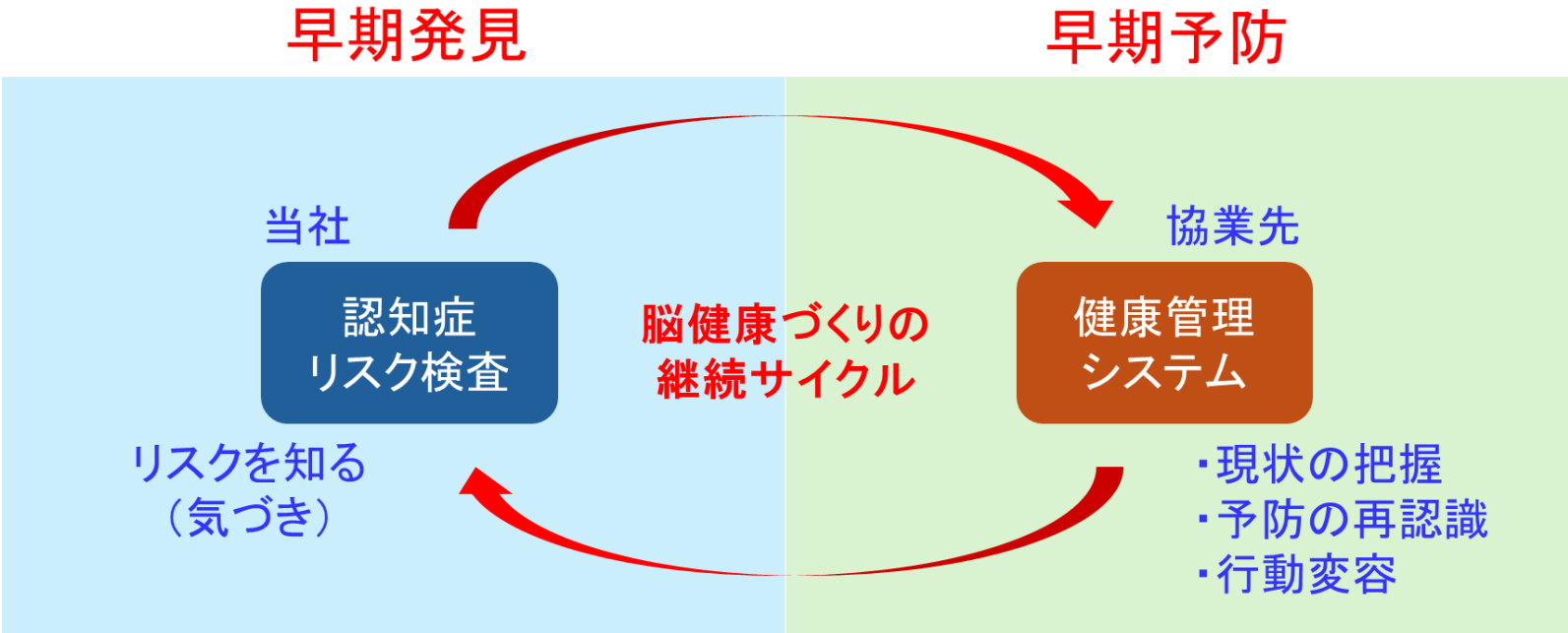
脳の健康寿命を延ばす： 予防医療の新たなスタンダード



「脳健康づくりの継続サイクル」によって、社会全体の課題解決を目指します

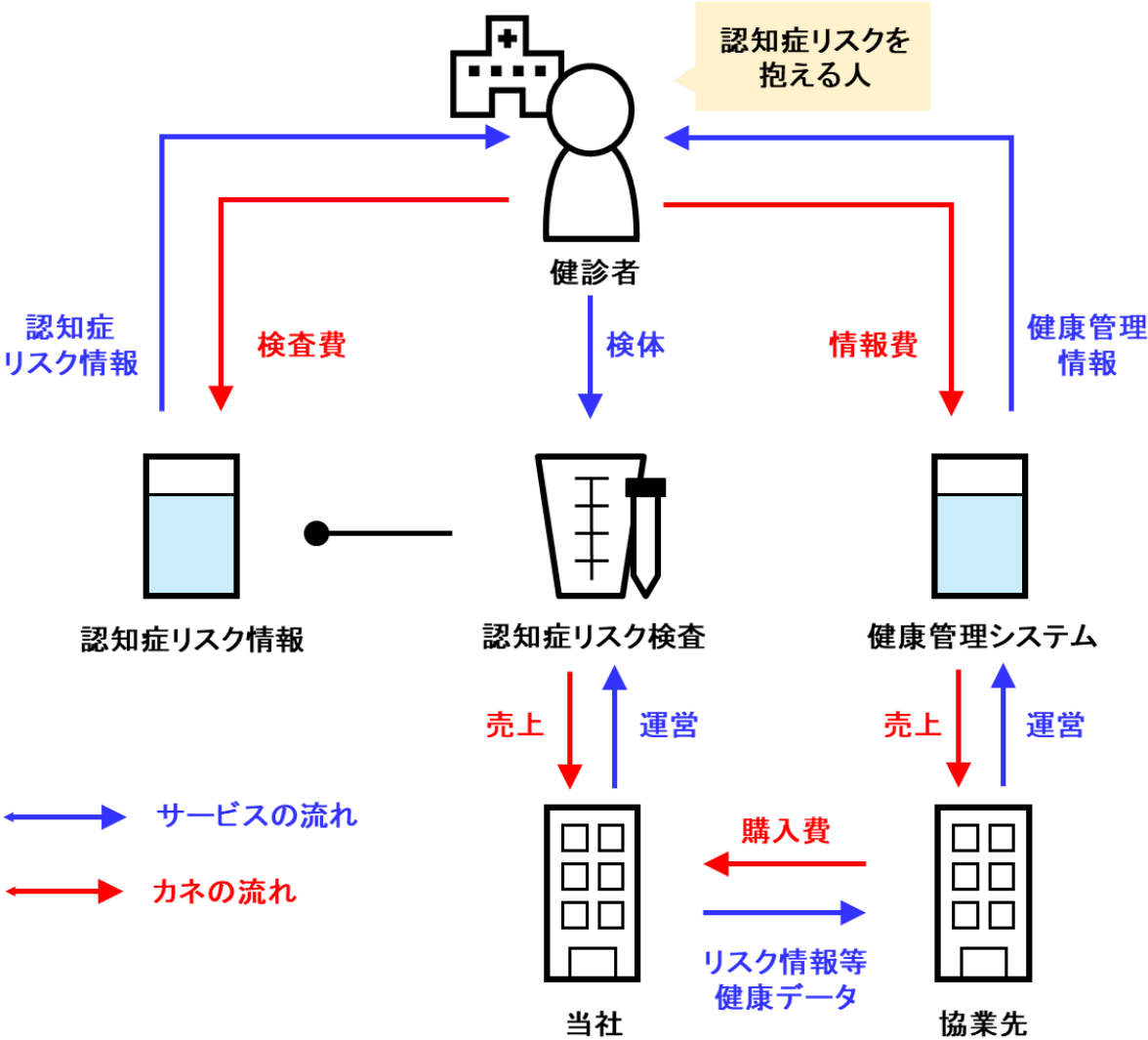
脳健康づくりの継続サイクル： 認知症予備軍を減少させるための解決策

想定顧客	課題	解決策・提供価値
認知症リスクを抱える人	①検査後のフォローアップ体制の充実②生活習慣の改善(定着サイクル)	・解決策： 早期発見と早期予防の連携の強化 ・メリット： 相乗効果が期待できる



協業による脳健康づくりの実現： 持続可能なビジネスモデルの構築

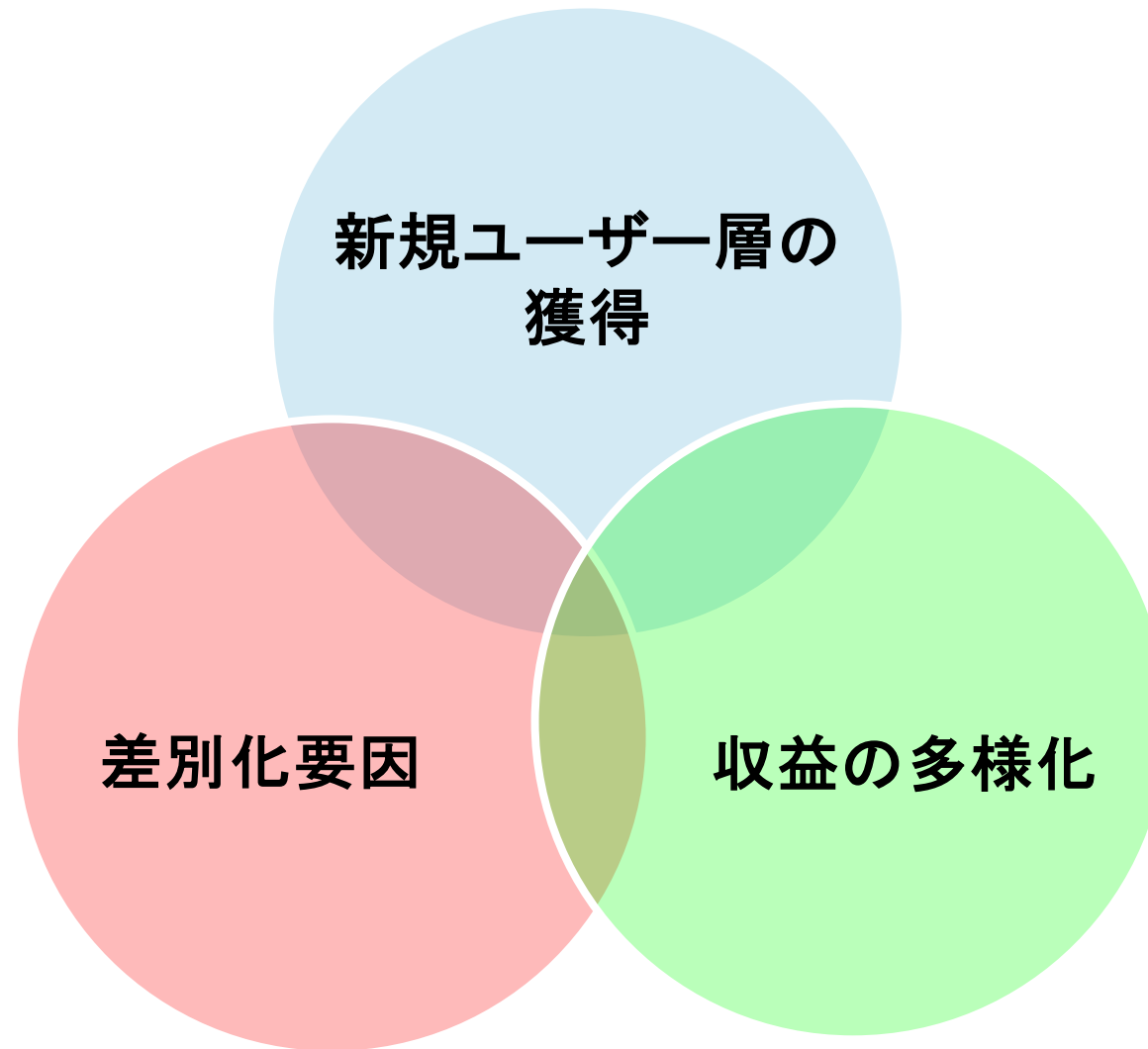
当社アセット/強み
・早期発見 ：尿を用いた認知症リスク検査
協業先に求めるもの
・早期予防 ：健康管理システム 食事、運動、睡眠 認知機能トレーニング オンライン健康相談 など



アセットと強み： 脳健康づくりの継続サイクルへの貢献

アセット	強み
☆認知症の早期発見を可能にする尿検査技術 ☆健康診断市場への販路は開発済み ☆ユーザーの健康情報(既往疾患、生活習慣などの基礎データ) 	☆認知症検査は関心度が高い ・安価・多検体処理が可能な検査法 ・郵送検診が可能な検査法 ☆既に脳梗塞分野で事業を行っている ・パートナーシップや顧客基盤が確立されている ・既存の流通経路が整っている

認知症予防で切り拓く、ビジネス成長と競争力強化



血液検査による「脳梗塞リスク評価」の導入事例

当社が提供する「脳梗塞リスク評価」は、血液検査によって脳卒中を未然に防ぐことを目的としたサービスです。
「脳梗塞リスク評価」と同様に、認知症検査でも早期発見や予防が期待できます。

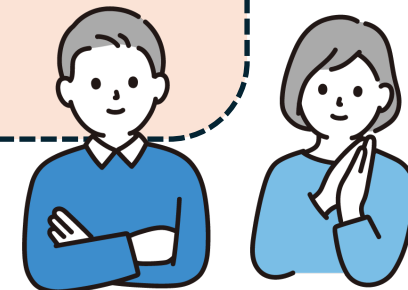
☆導入効果（健康保険組合A様）

- ・脳梗塞発症者の約1/3減少
- ・組合員満足度の向上



☆実際の声

- ・血液検査で脳梗塞リスクがわかると聞き、とても驚きました。
- ・実際に脳梗塞の発症者が減ったことは、大きな安心材料です。



脳健康づくりのエコシステム： 将来像に向けた今後の展望と付加機能

付加機能： 早期介入

概要

「脳健康づくりのエコシステム」は、最新のデジタル技術を駆使して、
脳健康の維持と改善をサポートするための革新的なアプローチ

効果

認知症予備軍の減少を実現し、より健全な脳の未来を築く効果がもたらされます

実装方法
機能の詳細

